

楠原だより

交流活動再開！

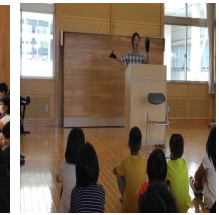
これまで、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、実施を控えていたGT(ゲストティーチャー)やVT(ボランティアティーチャー)の方々の交流活動等を徐々に再開していきます。もちろん感染症対策(体温を測る・手指消毒を行ってもらう)もきちんと行った上での実施です。GT・VTの皆様にはお世話をおかけしますが、おかげさまで子どもたちの学習が実り多いものになっています。ありがとうございます。心から感謝申し上げます。今後も、感染症の状況を見ながらこれまで実施できていなかった活動についても取り組んでいきたいと思っています。



めざす児童像
思いやりのある子
楽しく学ぶ子
たくましい子

読み聞かせの時間

図書ボランティア「ミルクィ2」のみなさんに行っていたいただいています。読み手それぞれに読み語り方に工夫があり、子どもたちも毎回楽しみにしています。



水産教室

五年生は、社会科学習・家庭科学習の発展として、水産教室を体験しました。当日は「下五島地区漁業士会」の方々にご協力いただき、五島市の漁業の現状についての講義や実際に魚をさばいて料理するなどの体

験を行いました。



五島の漁業の現状についての講話



験をさばくところを見せていただきました。



きました。ありがとうございました。



子どもたちは、漁業士さんたちに教えてもらいながらカマスを三枚に下ろし、タマネギなどの野菜と共にホイル焼きを作りました。貴重な体験をさせていただきました。

小中合同あいさつ運動展開

今月の代表委員会で、「笑顔のあいさつ週間」の取組をすることが決定しました。実施期間は十一月二日からです。しかしある日、既にあいさつ運動を始めている岐宿中学生徒会のみなさんを見て、一部の六年生から「ぼくたちもあいさつ運動をしていいですか。」という申し出がありました。とてもうれしい申し出だったのでお願いしました。写真は五年生や四年生も運動に加わっています。



運動会の時も感じましたが、六年生の意欲的・積極的な取組が学校全体にとってもよい影響を与えています。六年生に感謝・感謝です。